

韓国の「ファン文化」

太宰府市国際交流員 金辛沄

キム シンヒョン

近年、日本のK-POPファンの間でも親しまれるようになった韓国の「ファン文化」は、世界のエンターテインメント市場において独自の存在感を示しています。その特徴の一つは、ファンが単にスターのコンテンツを消費するだけでなく、認知度向上やプロモーション活動にも積極的に参加する点にあります。

代表的な例が、地下鉄の駅やバス停、街頭ビジョンなどに掲載される「応援広告」です。これは誕生日やデビュー記念日、新曲のリリースなどを祝うとともに、より多くの人々にスターの魅力を知ってもらう機会としても活用されています。また、音楽番組での好成績を目指し、ファンコミュニティが組織的に音源ストリーミングや各種投票に参加する「総攻(チョンゴン)」文化も、韓国ファンコミュニティを特徴づける要素の一つです。

さらに、韓国のファンは推しの名前で寄付活動を行ったり、記念の森を造成したり、災害復旧支援のボランティア活動に参加したりするなど、社会に良い影響を与える活動にも積極的に取り組んでいます。

日本ではグッズ収集やライブ観覧を中心とした応援が比較的目的立つ一方、韓国ではファン同士が連帯しながらスターの成長や成功を後押しする文化が発達してきました。こうしたファンとスターの強い結びつきや積極的な参加文化は、K-POPの世界的な成長と拡大を支える重要な原動力の一つとなっています。

季節の生け花

太宰府市華道連盟

かわさき じゅんこ 池坊
川崎 純子 池坊花材：ギガンジウム、シュロ、
オクラレウカ、黄梅 ほか

太宰府短歌会

叔母の住む池月苑は戦火の
宇治川駆ける駒の名による
糟屋郡／仲道 朋子満開のジャスミンの花の芳しい
香に包まれて悩み忘れる
東ヶ丘／西木ミヤ子花筏いつしか音もなく失せて
川面に雲のふたひらみひら
大佐野台／宮崎 フミ差し伸べし手にふれるがに舞ひおりて
ゆつくり去りぬ夏の日の蝶
湯の谷／山崎八重子午後七時過ぎてもあかるい晩春の
夕焼け空をじっと見守る
春日市／山本 憲一

太宰府俳句会

持永 真理子 選

撓ふほど伸び遅しき今年竹

星ヶ丘／柴田慧美子

うたた寝の夫にさらりと夏布団

馬場／有岡 和砂

飛梅句会

介弘 紀子 選

一人居の落ち着く暮らし苔の花
長浦台／徳賀美智子青嵐絵馬からからと裏返す
観世音寺／野田 杉子苔の花山気清浄なる古刹
青葉台／平野 香青嵐宰府の木々を唸らせて
青葉台／本山 晴子今着きしはがき立読む青嵐
朝倉市／味酒ふじ子

宝満句会

菅井 久美子 選

太閤の睨みし岬南吹く
筑紫野市／名本 剛南風強し船は迂廻の芥屋大門
星ヶ丘／江里口幸生霊山の雲を払ひぬ大南風
高雄台／川路 泰子茅屋の低き軒端や立葵
福岡市／工藤 友子上り坂息継ぎ行かむ紅葉
高雄台／荒島由美子

都久志てんじん句会

佐々木 甘露子 選

余生なほ生き行く証し梅漬ける
太宰府市／福島久美子母の日や残されし娘の十三年
福岡市／宮津英里子母の日や逝きて七日まだ七日
筑紫野市／寺田 恵子瘦せ古りし魚板の音も五月雨るる
青葉台／彦坂 正孝をさな児の眼のなかの金魚たち
福岡市／塩飽たか子

太宰府川柳倶楽部

小池 一恵 選

イライラだ独裁者らの身勝手さ
石坂／多田 功智恵絞り身辺整理八十路坂
観世音寺／松浦 ちえロボットに支配されそう近未来
国分／岸本しずえポピュリズムの政治世界を闊歩する
松川／山根 清そこそこの自家菜園は無農薬
二日市／吉田 敬子